

“学び合い”を生かすヒット授業案づくり

理科のヒット授業案

教科名 理科

単元・題材名 動物の生活と生物の進化 セキツイ動物のなかま

授業のねらい・目標

- ・動物の分類のしかたとして、背骨の有無で分類することが有効であることを知る。
- ・自身の経験を通して、セキツイ動物にはそれぞれどんな特徴があるか知り、交流する。

(大まかな流れ)

1. 1年生の時に植物の分類について学習したが、どんな方法で分類したかを復習する。
(種子の有無, 子房の有無, 花卉がくっついているかいないか, 子葉の枚数など)
2. 動物を分類する方法にはどんな方法があるのか、オリジナルな分類方法を考える。
3. 自分の考えた動物の分類方法を用いて、例の動物14種類(コイ, ペンギン, トカゲ, ダンゴムシ, タツノオトシゴ, カエル, ワニ, ハト, イルカ, オオサンショウウオ, カメ, ウサギ, ミミズ, カブトムシ)を分類してみる。
4. オリジナルな分類方法を書画カメラで写し、例の動物14種類が分類できるかを全体で考える。
5. 最初に考えたオリジナルな方法で分類できた場合もできなかった場合も、例の動物14種類を見てできそうな分類をもう1つ考える。
6. 例の動物14種類を、背骨の有無で分類してみる。
7. 背骨を持つ動物をセキツイ動物といい、背骨のない動物を無セキツイ動物という。セキツイ動物はさらに魚類, 両生類, ハチュウ類, 鳥類, ホニュウ類の5つに分類できることを知る。
8. 例の動物14種類を参考にして、セキツイ動物の5つのなかまにはそれぞれどんな特徴があるのかを挙げる。

この授業の見どころ(学び合いをどう生かすかなど)

- ・分類の方法で困ったときに、班の中で聞くことでアイデアが膨らんでいく。
- ・力が低かったり苦手意識がある子ども、動物園や水族館へ行くなどの自然体験が多い生徒がいきいきと活躍できる。

授業を担当する人 石川 章人